

東海支部 第142回見学会（講演付）
「地球環境時代に挑む電気製鋼工場」 大同特殊鋼（株）知多工場見学

開催日： 2008年9月23日（火・祝）12:50～17:00

見学先： 大同特殊鋼株式会社 知多工場

〒477-0035 愛知県東海市元浜町39

交通： 名古屋鉄道 常滑線「太田川駅」から、バスでご案内致します。
（お車でのご直接のお越しはご遠慮させていただきます。）

概要： 今年4月から京都議定書の約束期間が始まり、わが国でも遅くとも2012年までに温暖化ガス排出量の90年対比6%削減という国際公約の実現に向け、待った無しの状況になっています。特に重厚長大でエネルギー大量投入を必要とする産業の役割は大きいと考えられます。今回見学する大同特殊鋼（株）知多工場は、鉄スクラップを原料とし電気によって特殊鋼を生産する世界最大の特殊鋼一貫工場です。また同社は、排出権取引を利用することなく90年対比10%の削減目標を掲げて温暖化ガス削減に取り組んでいます。当日は、電気炉製鋼—CC—分塊・大型圧延—小型圧延—線材圧延の操業中の設備、ダスト等の資源リサイクル設備の見学とともに、同社の地球環境問題・温暖化ガス削減の取り組みについてご講演頂きます。

内容： 12:50 集合 名古屋鉄道・常滑線 太田川駅集合
12:50～13:05 バスで大同特殊鋼株式会社・知多工場へ移動
13:05～13:30 挨拶、会社・工場紹介
13:30～15:25 工場見学
15:25～16:25 講演「大同特殊鋼株式会社におけるCO₂削減と省資源の取り組み
—CO₂排出量10%削減に向けて—」
環境エネルギー部長（RESプロジェクト・リーダー） 松淵 周司 氏
16:25～16:45 質疑応答
16:45～17:00 バスで名古屋鉄道・常滑線 太田川駅へ移動後解散

定員： 先着70名

申込締切： 2008年8月22日（金）

申込方法： 日本機械学会東海支部ホームページ（www.jsme.or.jp/tk/）からお申し込みいただけます。

MenuのTOPから、主催行事リスト⇒第142回見学会⇒（画面下欄）申込フォームで申し込めます。

備考： ・申込み多数の場合は、会員を優先して先着順に参加者を決定します。
・同一会社から申込多数の場合は、人数制限をさせていただくことがあります。
・参加費は、参加決定後にお送りする請求書により銀行振り込みをお願い申し上げます。
・参加権を請求書と共に郵送いたしますので、当日必ずご持参願います。
・参加決定後は、取り消しのお申し出がありましても参加費は返金いたしません。

問合せ先： 〒 464-8603 名古屋市千種区不老町

名古屋大学工学部機械工学教室内 日本機械学会東海支部

電話：052-789-4494 / FAX：052-789-4494

E-mail：tokaim@nuem.nagoya-u.ac.jp